

授業科目	区分・教育内容		
	看護研究方法論	専門分野 I 基礎看護学	
授業担当者	開講時期	単位	時間数
菅原 晴美 (専任教員)	前期	1 単位	30 時間
授業の目的 看護における研究の意義を理解し、研究に取り組むための基礎知識を身につける。			
授業の目標 1. 研究のプロセスを学ぶ。 2. 文献検索の重要性とその方法について学ぶ。 3. 看護研究の方法について、その要点と留意点について学ぶ。 4. ケースレポートをまとめ、行った看護の意味や課題を明確にする。			
授業概要 研究のプロセスに沿い、何をどのように計画することで研究可能となるのか、論文をどのようにしてまとめるかを学ぶ。特に、研究や学習を進める上で欠かすことの出来ない文献検索の方法や研究計画書の作成、統計的なデータ分析の方法を、ワークを通して学ぶ。方法論で学んだことは、3年次のマネジメントスキルと研究で個々に取り組む研究計画書の作成に生かしていくことになる。授業全般を通して、「看護学では何のために研究するのか」を考えながら学習してほしい。 また、2年次中期に行う成人看護学実習3サイクル目の、実習での体験をケースレポートとしてまとめ、行った看護の意味や課題を明確にするとともに、適切な文献を検索・活用し、自分の行ったケアを論理的・客観的に振り返る力を身につけ、看護についての自分の考えを述べられるようになって欲しい。			
授業計画(進め方)			
1 回目 看護研究とは何か 研究の概観 看護研究のはじめ方 ーリサーチクエスチョンをたてる	8 回目 データの収集 9 回目 データ分析 (1) 10 回目 データ分析 (2)		
2 回目 文献レビューとその方法	11 回目 研究計画書		
3 回目 文献検索の実際 (1)	12 回目 論文の作成、研究の発表		
4 回目 文献検索の実際 (2)	13 回目 ケーススタディ・事例研究・実態調査研究		
5 回目 研究における倫理的配慮	14 回目 文献クリティークの方法		
6 回目 研究デザイン (1)	15 回目 文献クリティークの実際		
7 回目 研究デザイン (2)			
■ケースレポートを作成する 取り組み期間：成人看護学実習終了後（11月）～発表会（12月16日）まで 課題：担当教員の指導を受けながら下記の課題に取り組む。 ①成人看護学実習3サイクル目の実習での体験をケースレポートにまとめ、行った看護実践の意味や課題を明確にしてみよう。 ②発表会でまとめたケースレポートを発表・意見交換することで、自分の看護に対する考えを皆に伝えたり、更に深めたりしよう。			
テキスト 系統看護学講座 別巻 看護研究 医学書院 佐藤淑子・和田佳代子編著 JJN SPECIAL 看護師のための Web 検索・文献検索入門 医学書院			
参考書・指定図書 南裕子編集 看護における研究 日本看護協会出版会			
評価の方法 筆記試験・ワークレポート 70 点 ケースレポート 30 点（別途評価表に準じる）			